

経済・金融 フラッシュ

米6月ISM指数は、製造業・非製造業ともに低下

経済調査部門 主任研究員 土肥原 晋

TEL:03-3512-1835 E-mail: doihara@nli-research.co.jp

米景気に減速の見方が広がる中、注目を集めていた6月ISM指数は、製造業PMIが前月比▲3.5ポイント(56.2)、非製造業NMIが同▲1.6ポイント(53.8)と低下し、景気の減速観測を強めるものとなった。また、指数の内訳では、製造業・非製造業とも全般的な各指数の低下が窺われるなか、両業種とも、景気の先行きに敏感な新規受注指数やドル高の影響が懸念される輸出受注等の落ち込みが大きく、さらに雇用指数が低下を見せていること等が注目される。

1、製造業指数が56.2と6ヵ月ぶりの低水準～非製造業指数は53.8に低下

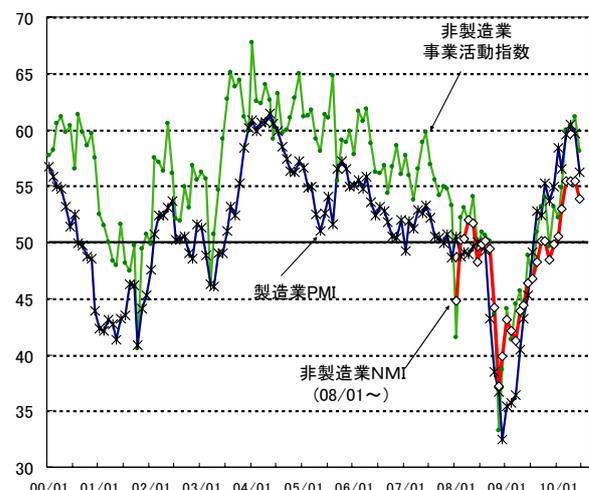
企業のセンチメントを示すISM(米供給管理協会)指数は、6月製造業指数(PMI)は56.2と連月の低下、市場予想(59.0)を下回り、昨年12月(54.9)以来の低水準となった。6月指数の内訳では、新規受注や生産指数等の主要構成指数の低下が目立った。最近の米国経済指標では、雇用・小売から住宅関連指標等、弱めの指標が続いており、今回の低下で、好調とされた製造業の先行きにも翳りが見られたとして金融市場にも影響を与えた。もっとも、指数の水準自体は依然堅調水準にあり、発表元のISMでは、過去のデータから見たPMIが示す経済全体の分かれ目(GDPのゼロ成長)は42.0であり、6月PMIは実質GDPの年率4.8%に対応する水準としている。

なお、PMIは、金融危機後の2008年12月に32.5と近年の最低水準を記録した後、昨年8月には製造業の拡大・縮小の分かれ目となる50を回復、今回で50越えは11ヵ月連続となる。

一方、6月非製造業指数(NMI:注)は53.8と前月(55.4)を下回り、2月(53.0)以来の低水準となった。市場予想(55.0)も下回ったが、6ヵ月連続で非製造業の業況の分かれ目となる50を上回った。NMIは金融危機直後の2008年11月に37.2に急低下、その後回復し、本年3月以降55台での推移を続けていた。

ISM両指数(PMIとNMI)の比較では、金融危機後の落ち込みはPMIが大きかったものの、昨年7月以降は12ヵ月連続でPMIが上回っ

(図表1) ISM指数の推移(月別)



(資料) Institute for Supply Management、以下も同じ。

ている。非製造業は、個人消費の抑制や住宅バブル崩壊、金融危機等の影響が大きいサービス業、金融、不動産・建設等で構成されているため、製造業の回復が先行する形が続いている。（注：NMI(=Non-Manufacturing Index) は、2008年1月より非製造業指数の総合指数として発表開始。事業活動、新規受注、雇用、入荷遅延の各指数の均等ウェイトで構成される。）

（各指数別内訳の動向）

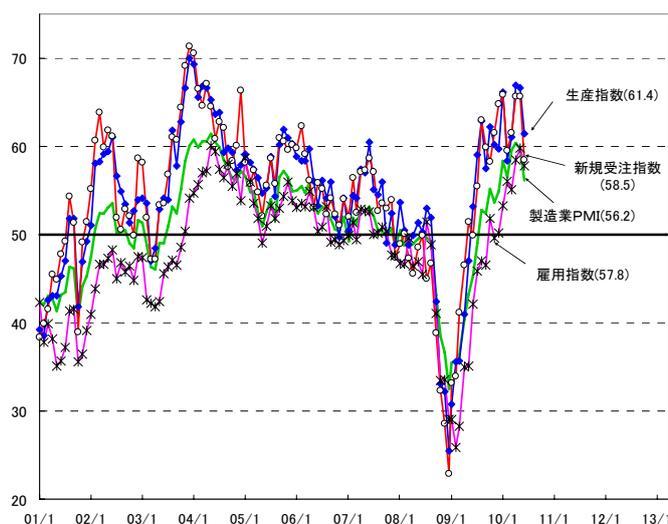
2、製造業では、在庫等3指数を除く全ての指数が低下

PMIを構成する主要5指数(新規受注、生産、雇用、入荷遅延、在庫)の前月比を見ると、在庫指数が0.2ポイントと若干の上昇を見せた他は全ての構成指数が下落した。中でも、受注指数が▲7.2ポイントと大幅な低下(65.7→58.5)を見せ、生産指数も▲5.2ポイントと低下(66.6→61.4)が大きかった。また、雇用指数が▲2.0ポイントの低下(59.8→57.8)、入荷遅延が▲3.7ポイントの低下(61.0→57.3)となり、指数が60台を維持したのは唯一生産指数のみとなった。

その他の指数では、価格指数が▲20.5ポイントと急落(77.5→57.0)した。仕入れ価格の上昇回答が半減(60→32)したの

に加え価格低下回答が増加(5→18)、価格低下回答は金属、輸送機器、機械等の6業種だった。なお、輸出受注指数が▲6.0ポイントと低下(62.0→56.0)、輸入指数は56.5と変わらずだった。

（図表2）ISM製造業主要指数の推移（月別）



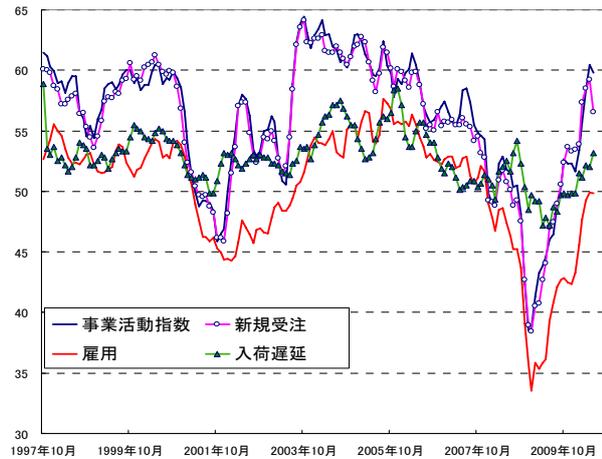
注：（ ）内の数値は2010年6月値

3、非製造業各指数では全般的な低下を見せ、上昇した指数は皆無に

6月非製造業各指数の動きを見ると、総合指数(NMI)を構成する主要4指数(事業活動、新規受注、雇用、入荷遅延)は、事業活動指数が▲3.0ポイント、新規受注指数は▲2.7ポイント、雇用指数が▲0.7ポイント低下、入荷遅延指数が横ばいとなった。5月事業活動指数は61.1と2006年4月(61.8)以来の高水準に上昇していたが6月は58.1と4ヵ月ぶりに60割れとなった。新規受注指数は3月(62.3)をピークに3ヵ月連続の低下、今年に入ってから最低値となり、この間の下落幅は▲7.9ポイントに昇る。また、5月に2年半振りに50台を回復した雇用指数は、6月は49.7と早くも50を割り込んだ。

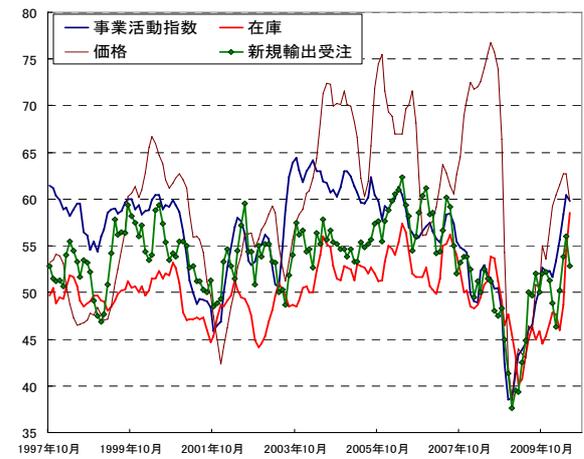
その他の指数では、輸入指数が▲8.5ポイント(48.0)、新規輸出受注指数も▲5.5ポイント(53.5)と低下が大きく、両指数とも50を割り込んだ。また、価格指数が▲6.8ポイント(53.8)、在庫指数が▲4.0ポイント(58.5)と低下が大きかった。結局、非製造業各指数で上昇した指数は無く、5月に4指数あった60台の指数も無くなった。この点、製造業でも5月に5指数あった60以上の指数が、6月は1指数に減少、両業種とも指数の全般的な低下が窺われる状況となっている。

(図表3) I S M非製造業各指数の推移(その1)



注：3ヵ月移動平均

(図表4) I S M非製造業各指数の推移(その2)



注：3ヵ月移動平均

(図表5) I S M指数：製造業と非製造業各指数の一覧

製造業指数																			
	09年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	10年1月	2月	3月	4月	5月	6月	5-6月 変化幅
P M I	35.5	35.7	36.4	40.4	43.2	45.3	49.1	52.8	52.4	55.2	53.7	54.9	58.4	56.5	59.6	60.4	59.7	56.2	▲ 3.5
新規受注	33.2	33.9	41.2	46.5	51.4	49.9	55.5	63.0	59.9	58.3	61.5	64.8	65.9	59.5	61.5	65.7	65.7	58.5	▲ 7.2
生産	30.8	35.6	35.7	41.0	47.0	53.2	59.0	62.9	57.5	62.2	60.2	59.7	66.2	58.4	61.1	66.9	66.6	61.4	▲ 5.2
雇用	29.0	25.9	28.3	35.0	35.1	42.1	45.9	47.0	46.5	51.8	49.6	50.2	53.3	56.1	55.1	58.5	59.8	57.8	▲ 2.0
入荷遅延	45.9	46.6	44.4	45.9	50.0	50.5	51.7	56.0	56.8	56.3	55.7	56.8	60.1	61.1	64.9	61.3	61.0	57.3	▲ 3.7
在庫	38.4	36.7	32.3	33.7	32.7	30.9	33.3	35.0	41.2	47.3	41.4	43.0	46.5	47.3	55.3	49.4	45.6	45.8	0.2
顧客在庫	55.5	51.0	54.0	49.5	46.0	43.5	42.5	39.0	39.0	38.5	37.0	35.0	32.0	37.0	39.0	33.0	32.0	38.0	6.0
価格	29.0	29.0	31.0	32.0	43.5	50.0	55.0	65.0	63.5	65.0	55.0	61.5	70.0	67.0	75.0	78.0	77.5	57.0	▲ 20.5
受注残高	29.5	31.0	35.5	40.5	48.0	47.5	50.0	52.5	53.5	53.5	52.0	50.0	56.0	61.0	58.0	57.5	59.5	57.0	▲ 2.5
新規輸出受注	37.5	37.5	39.0	44.0	48.0	49.5	50.5	55.5	55.0	55.5	56.0	54.5	58.5	56.5	61.5	61.0	62.0	56.0	▲ 6.0
輸入	36.5	32.0	33.0	42.0	42.5	46.0	50.0	49.5	52.0	51.0	51.5	55.0	56.5	56.0	57.0	58.0	56.5	56.5	0.0
非製造業指数																			
N M I	43.1	42.1	41.2	43.9	44.4	46.4	46.7	48.2	50.1	50.1	48.4	49.8	50.5	53.0	55.4	55.4	55.4	53.8	▲ 1.6
事業活動	44.1	41.3	44.5	45.7	43.6	48.8	47.0	50.9	53.2	54.0	49.6	53.2	52.2	54.8	60.0	60.3	61.1	58.1	▲ 3.0
新規受注	41.6	41.3	39.4	47.4	45.4	48.4	48.6	50.0	53.1	54.2	53.7	52.0	54.7	55.0	62.3	58.2	57.1	54.4	▲ 2.7
雇用	35.4	37.9	32.8	36.9	38.9	42.2	41.3	42.8	44.1	41.7	41.7	43.6	44.6	48.6	49.8	49.5	50.4	49.7	▲ 0.7
入荷遅延	51.5	48.0	48.0	45.5	50.0	46.0	50.0	49.0	50.0	50.5	48.5	50.5	50.5	53.5	49.5	53.5	53.0	53.0	0.0
在庫	41.5	39.0	40.0	43.0	47.0	45.0	47.0	43.0	47.5	43.0	45.5	51.5	46.5	45.0	46.5	54.5	62.5	58.5	▲ 4.0
価格	42.1	48.9	40.8	40.6	47.4	51.2	39.7	61.5	50.2	53.4	57.1	59.6	61.2	60.4	62.9	64.7	60.6	53.8	▲ 6.8
受注残高	37.5	36.5	41.0	44.0	40.0	46.0	42.0	41.0	51.5	53.5	48.5	48.0	45.5	46.0	55.5	49.5	56.0	55.5	▲ 0.5
新規輸出受注	39.0	40.0	39.0	48.5	47.0	54.5	47.5	54.0	48.5	53.5	54.5	46.0	46.0	47.0	57.5	57.0	53.5	48.0	▲ 5.5
輸入	40.5	39.0	37.0	48.5	46.0	47.0	45.0	49.0	51.5	46.0	46.0	52.5	47.0	48.5	51.0	56.5	56.5	48.0	▲ 8.5
在庫センチメント	62.5	66.5	60.0	62.5	62.5	67.0	62.5	67.5	62.0	63.5	61.5	61.0	64.5	60.0	52.5	53.5	60.5	59.0	▲ 1.5

(お願い) 本誌記載のデータは各種の情報源から入手・加工したものであり、その正確性と安全性を保証するものではありません。また、本誌は情報提供が目的であり、記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。